



ふれあい

第61号
2021年

夏号

はすぬまのシンボルフラワーひまわり

4ページ関連記事もご覧ください!

主な目次

令和2年度事業報告・決算	2	住民参加型在宅福祉サービス「協力会員」大募集	7
会長就任あいさつ・役員及び評議員紹介	3	ボランティア活動紹介「お寺で遊坊会」	8
地域だより	4・5	「初めて」スマホ教室参加者募集	9
生活支援員募集	6	インフォメーション、善意の寄付ほか	10



令和2年度 事業報告

年度当初より新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議や人が集う事業が制限され、生活上必要な各福祉サービスの継続と地域の助け合いやつながりによる地域福祉活動を進めることに大変苦慮した。

また、経済活動が停滞し、減収や失業などによる困窮する世帯への支援として国が創出した特例貸付に対応し、市民生活の安定に努めた。

このように、市民が安心して暮らし続けることができるように、感染予防対策を取りながら活動をすすめてきた1年といえる。

主な事業内容と実績

- 広報・啓発活動の実施
 - ・ 広報誌の発行 4回

- 地域福祉活動の推進
 - ・ 地区社協活動の支援 14地区
 - ・ ふれあいいきいきサロンの支援 32サロン
 - ・ 地域みまもりサービス事業の実施 33回(延べ利用者数208名)

- 生活支援体制及び住民主体の支援活動の推進
 - ・ 生活支援コーディネーターの設置 (第1層1名・第2層3名)
 - ・ リモート会議等運営者養成研修 2回13名参加
 - ・ 新たなつながり作り推進リーダー養成講座 9回(16名受講)
 - ・ 初心者・中高年のためのスマホ講座 6回(55名受講)
 - ・ 福祉有償運送運転者講習会 2日間 8名参加
 - ・ 通い・集い・交流の居場所 運営費補助 9グループ(750,000円)
 - ・ お互い様の意識、地域づくりのための「手作りマスク」作成 177名参加 5,140枚作成



福祉有償運送講習



マスク製作

- ボランティア・市民活動の推進
 - ・ ボランティア登録者数 1,591名
 - ・ ボランティア・市民活動講座の開催(3講座)

- 福祉教育の推進
 - ・ 福祉体験学習への協力(3校)
 - ・ 機器材の貸出

- 住民参加型在宅福祉サービス事業の実施
 - ・ 福祉輸送サービス事業 (利用会員177名 協力会員36名 延べ活動回数4,151回)
 - ・ 家事援助サービス事業 (利用会員 63名 協力会員28名 延べ活動回数495回)

- 心配ごと相談事業の実施
 - ・ 一般相談相談件数 18件
 - ・ 法律相談相談件数 184件

- 各種資金の貸付
 - ・ 福祉資金 13件
 - ・ 県社協生活福祉資金(特例貸付)
 - 緊急小口資金 464件 総合支援資金 292件
 - 再貸付 54件
 - ・ 県社協生活福祉資金(通常貸付)
 - 教育支援資金 3件 緊急小口資金 2件
 - 福祉資金(転宅費) 1件

- 日常生活自立支援事業の実施
 - ・ 利用者契約数 55名
 - ・ 相談、訪問調査等延べ回数 366回

- 日常生活支援事業の実施
 - ・ 有料配食サービス事業 利用者数47名 延べ配食数3,208回
 - ・ 福祉カー貸付事業(8台) 748回
 - ・ 福祉用具等貸出事業 63件

- 生活困窮者自立相談支援事業の実施
 - ・ 新規相談件数 342件
 - ・ 対応延べ件数 2,332件

- 法人後見事業の実施
 - ・ 受任件数 5件
 - ・ 相談件数 52件

※詳しくは、ホームページをご覧ください。社会福祉協議会までお問い合わせください。

令和2年度社会福祉事業収支決算

貸付事業支出 288,129

就労支援事業支出 5,944,365
助成金支出 7,259,449
共同募金配分金事業費 1,997,773
その他の活動支出等 15,409,513



(単位:円)

負担金収入 1,137,100

会費収入 5,337,102
就労支援事業収入 5,510,679
繰越金収入 18,640,077
事業収入 6,321,076
介護保険事業収入 1,624,566



(単位:円)

貸借対照表

(単位:円)

流動資産	34,527,002	流動負債	13,380,621
固定資産	267,418,823	固定負債	205,827,200
		純資産	82,738,004
合計	301,945,825	合計	301,945,825

会長就任あいさつ

会長 小川 憲治



新型コロナウイルス対策としての、ワクチン接種が身近に感じられるようになりました。市民の皆様には、コロナに負けず、益々元気にお過ごしのことと、ご推察申し上げます。

また、日頃から当社会福祉協議会の活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき心より厚く、お礼申し上げます。

5月27日の山武市社会福祉協議会第2回の理事会において、理事各位のご推挙をいただきまして、会長という大役を仰せつかりました。

その責任の重さを痛感しております。

私達、社会福祉協議会の関係者は、誰もが安心して楽しく暮らせる福祉のまちづくりを目指して、各種の事業を展開しております。

会長就任にあたりまして、本年度の事業計画・基本方針に沿って事業を実施し、地域福祉の充実を目指し努力してまいります。

市民の皆様には、さらなるご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

役員及び評議員紹介

任期満了により、新しい役員及び評議員が決まりましたのでご紹介いたします。

本協議会運営の一層の充実を図るためお力添えをお願いいたします。

【役員】 ※順不同・敬称略 令和3年5月27日現在

会 長	小川 憲治	理 事	川島 芳典
副会長	金杉 等	理 事	香焼 由和
副会長	松村三陽子	理 事	井野 敬一
常務理事	秋葉 俊雄	理 事	加藤 明美
理 事	齊藤 澄子	理 事	秋葉 暁
理 事	鈴木 和子	理 事	竹宮 哲哉
理 事	田所 享	監 事	相原 茂雄
理 事	酒匂 一史	監 事	小野崎一男
理 事	善塔 雄		

退任されました皆様には、本協議会の発展のため多大なるご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。今後とも社会福祉活動の推進に一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

《退任》

宮野 栄一	氏 (理 事)
小高 喜吉	氏 (理 事)
石毛美智子	氏 (理 事)
加瀬 英男	氏 (理 事)
北田 正之	氏 (監 事)
奥秋 朝子	氏 (評議員)
加瀬むつ子	氏 (評議員)
齊藤しづ子	氏 (評議員)
竹宮 哲哉	氏 (評議員)

【評議員】 ※順不同・敬称略 令和3年6月24日現在

高木 壽	岩渕恵美子	加瀬 盛久
小川 恵子	小池 武昭	平井 綾子
秋葉千恵子	中村けい子	伊藤二美男
江口 睦子	内田 芳雄	段木 優子
今井 正夫	中嶋 久雄	澤野 栄男
鈴木 ちみ	小川美智子	藤波 静治
志田 幾代	石井 憲吾	渡邊 伴三
金子 良子	並木 宏文	
古川 光	浅野たき江	



* 社会福祉協議会会員会費募集のお願い *

「誰もが安心して暮らせる街づくり」

山武市社会福祉協議会は、市民の皆さまに会員となっただき、地域福祉事業や在宅福祉事業、生活支援体制整備事業、さんむ成年後見支援センター事業、法律相談・心配ごと相談事業、災害時のボランティア活動支援事業など様々な事業を推進しています。その財源は市民の皆さまからの会費によって支えられています。趣旨にご賛同いただける皆さまのご加入をお願いいたします。

◆ 令和2年度実績報告 ◆ 合計 4,917,602円

一般会員	10547 名	4,877,602 円
賛助会員	232 名	30,000 円
特別会員	2 名	10,000 円

* たくさんのご協力ありがとうございました *



* 赤十字活動資金ご協力のお願い *

「人間」を救うのは人間だ。

日本赤十字社は、「人のいのちと健康、尊厳を守る」という使命のもと、国内の災害時における救護活動をはじめ国外の紛争・自然災害の被災者に対する緊急救援活動など様々な人道的活動を行っています。

皆様のご協力をお願いいたします。

◆ 令和2年度実績報告 ◆ 合計 5,919,973円

一般会費	10,799 件	4,876,667 円
法人会費	232 件	792,300 円
その他	6 件	251,006 円

* たくさんのご協力ありがとうございました *



日本赤十字社
公式マスコット
キャラクター
ハートラちゃん

令和3年度7月から募集を始めます。ご協力お願いいたします。

山武杉レンジャー

山武地域



市内在住の岩瀬幸博氏は山武杉山林の保全管理ボランティアを行っています。

きっかけは山林の荒れについて山武町役場に相談したところ、町（現在は市）より整備に係る費用や支援等の申し出を受けボランティア活動を決意したということです。仲間はホームページ等を通して10名程募ることができ活動を始めました。

保全管理は、全伐採、間伐、下草刈り、植栽であり、全て人力で行うので、ひと山整備完了まで1年はかかるという大変なボランティア作業です。真に杉山林を守る「山武杉レンジャー」というところです。

また、そこから切り出された端材を利用してのもの造りも手がけています。市の協力も得て、あららぎ館バイオマス体験棟で「箸づくり体験」も行いました。

子供達や、散策の途中で立ち寄る人、また噂を聞き市外・県外からも訪れたりする方もおられました。

最近では成東中央公民館で「箸づくり体験講座」を不定期に行ったり、ボランティア活動を通して交流を得た建具屋さんとのコラボの「組子細工講座」でコースター作り、更には端材を利用したしゃもじ、箸置き、盆などの日常小物や椅子、テーブル、楽器、そば道具なども作成しました。最近では自宅にログハウスも完成させました。

昨今、問題視されている放置林の状況などを考えれば、岩瀬さんのこのような活動は山武地域の環境対策面でも必要な取り組みであると思われます。また、山武杉端材の有効活用は山武市のPRにもなり、今後予想される台風等の災害防止対策にも大いに役立つものと思われれます。

岩瀬氏は、このボランティアの他、自治会（会長）や家庭菜園もされており多忙な毎日を送られているようですが、市のためにも今後の更なるご活躍を期待致します。

広報委員 小川 純

青空の下で！

蓮沼地域



晴天に恵まれた2021年5月8日例年実施されているオライはすぬまから中下海岸入口までの区間（はにわ道）にひまわりの苗木が植えられました。

今年はオリンピック年として7月1日に蓮沼交流センターから展望塔で折り返し海浜公園第二駐車場までの区間を道の駅オライはすぬまの観光大使として活躍している片岡英夫さんと女性菅原小春さんの二人が走行予定でしたが、聖火リレーは全面中止となってしまいました。

夏の観光地として例年多くの人々が海に、プールにと通る道でもあります。

ひまわりは4月17日の種まき

から始まり発芽期間を経て、2540鉢（一鉢2本）の苗木が育てられました。

それらがコロナウィルスの拡大が日々報道されている中でやがて来る夏のシーズンに向けてこの花々が少しでも多くの人々の気持ちを明るくしてくれることを願いながら一鉢一鉢丁寧に、植えられました。参加人数はむらづくり協議会22名、ゴールドクラブ会員23名、一般参加者7名でした。みなさんお疲れ様でした。

今、沿道に咲きほこる花はとも見事です。

広報委員 秋葉千恵子

松尾地域

豊岡地域・・・民話紹介「桔梗の花の精のはなし」

むかしむかし、豊岡片野の里に、太郎丸という若者がいました。太郎丸は、母一人子一人の貧しい百姓の息子でした。

太郎丸は、体も大きく筋骨逞しい若者で、都に出て帝を守る士になりたいと思っていました。とはいっても老いた母を残し都へ上るわけにはいきません。

それでも太郎丸は、野良仕事の合間をみては木刀をふるい、弓矢を竹で作り、その技を鍛えておりました。

そんな太郎丸を見て里人は、「ふん。貧しい百姓の子倅が弓矢など習って何になる。」とあざけ笑っておりまして。

そんなある年の春、片野の丘に化け物が住むといわれるようになりました。

「その化け物は大男でな、白い体をしてふわふわとでるそうじや。」

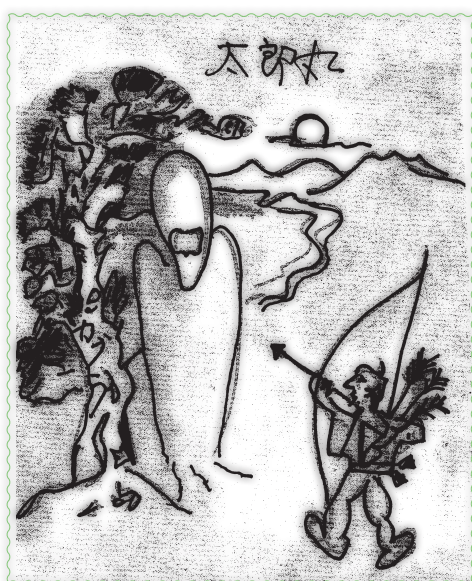
里の若者達が、その化け物を退治しようと出かけていきましたが、皆ひっくり返って腰を抜かし逃げ帰ってきました。とうとう里の長は「化け物を退治したものは願いを何でも聞いてやろう。」というお触れを出しました。

これを聞いた太郎丸は、初夏の月の良い夜に、大きな強い弓をつくり、カブラの矢を背負い、たっ

た一人で、化け物が住む丘に登っていきまして。

満月がこうこうと光る丘の上に差しかったとき松の太木辺りに白いものが揺れているのが見えました。太郎丸は、カブラ矢を弓につがえ、ひょーといると、見事に白いものに命中しました。続いて二の矢、三の矢を放ち、狙いたがわずどれも当たったのです。しかし白いお化けの姿は見あたりません。

放った矢のところに歩いてみると辺り一面に白い桔梗の花が朝の光に照らされ、きらきらと美しく咲き乱れていました。太郎丸は沢山の矢を放ったのですがその矢はどこにも見当たりません。そして



八幡神社大祭

お化けは、もう丘には出なくなりまして。里人達は、太郎丸が化け物を退治したと言うようになり、里の長は、さっそく太郎丸を呼び、都へ上りたいという願いを聞き入れ、つてをたより、都の大臣家に太郎丸を紹介しました。こうして太郎丸は、母を連れて都へ上り、帝を守る士になったということでした。さて、太郎丸の射たカブラ矢は、丘から離れた林の中からたくさん見つかったという事です。

そのあたりの里人たちは、そこを蕪木と呼ぶようになりました。

また月日がたち、化け物の出た丘を桔梗ヶ丘と呼ぶようになりました。明治のご維新の頃の掛川から来た殿

様・太田備中守資美は、この丘を城とし桔梗城と名付けました。

・おしまい・

追伸

そして今も、この太郎丸が、蕪木の里にあらわれるそう。夏の夜・処暑の頃、木戸川沿いに、秋・八幡神社大祭に。ほんとかな？

豊岡地区

社会福祉協議会

会長 太田 泰彦



蕪木の虫おくり

やさしいおもいでささえあおう会



☆新型コロナウイルスに負けるな！特集！

の活動紹介♪

○運動不足になっていませんか？ そんなあなた向けなのは...

検索して
みよう♪

いきいきイキゴ体操 (元気に体操できる方向け)

さんむ筋力アップトレーニング (ゆっくりと手足を動かしたい方向け)

インターネットで「山武市 体操」と検索すると動画が見れるよ！ DVD 貸出中！



(QR コード)

○落ち着いたらみんなと何かやりたいな？ そんなあなた向けなのは...

通い、集い、交流の居場所運営費助成事業 (こころとからだの健康づくりを応援します♪)

〈助成の基準〉

月1回以上の活動グループ 年間 6万円

月2回以上 " 年間 12万円

週1回以上 " 年間 24万円

★地域で通える居場所づくりの活動例★



◎補助対象経費：講師等の謝礼、会場借上料、コピー代、消耗品の購入費など

《お問い合わせ先》



やさしいおもいでささえあおう会事務局 (山武市社会福祉協議会)

電話：0475-82-7102 FAX：0475-82-7318

E-mail：sammushakyo@etude.ocn.ne.jp

生活支援員募集

さんむ成年後見支援センターでは、福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業) の担い手である『生活支援員』を募集しています。

～誰もが安心して暮らせるために～

生活支援員って・・・??

生活支援員とは、支援計画に基づき定期的に利用者宅を訪問し、福祉サービス利用援助や預貯金の出し入れ、支払い代行等の支援を行う方です。研修会を受講後、山武市社会福祉協議会にご登録いただき利用者が契約した時点で支援活動をしていただきます。

※生活支援員資格要件※

- ・山武市在住の20歳以上概ね70歳くらいまでの方。(但し現在、民生委員児童委員、ホームヘルパーとして活動している方は除きます)
- ・千葉県社会福祉協議会の実施する生活支援員養成研修(オンライン配信)を受講できる方
- ・普通自動車免許所持者

どんな人が

利用しているサービスなの・・・??

日常生活自立支援事業 (『福祉サービス利用援助事業』愛称：すまいる) とは、日常生活を送る上で十分な判断ができない方や体の自由がきかない方が地域で安心して生活できるよう支援する福祉サービスです。

利用者との契約により、日常生活における福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援・大事な書類等の管理をしながら、日常生活をお手伝いします。

◎詳細は、下記へお問い合わせください。

山武市社会福祉協議会 さんむ成年後見支援センター
電話 0475-82-7111

住民参加型在宅福祉サービス「協力会員」大募集！



住民参加型在宅福祉サービスとは

制度の枠にとらわれず、住民同士がお互いさまの気持ちで生活支援をおこなう活動です。地域住民がお互いに助け合い、支え合いながら活動することが特徴です。活動を継続させるために、会員制と有償サービスの仕組みをとっています。

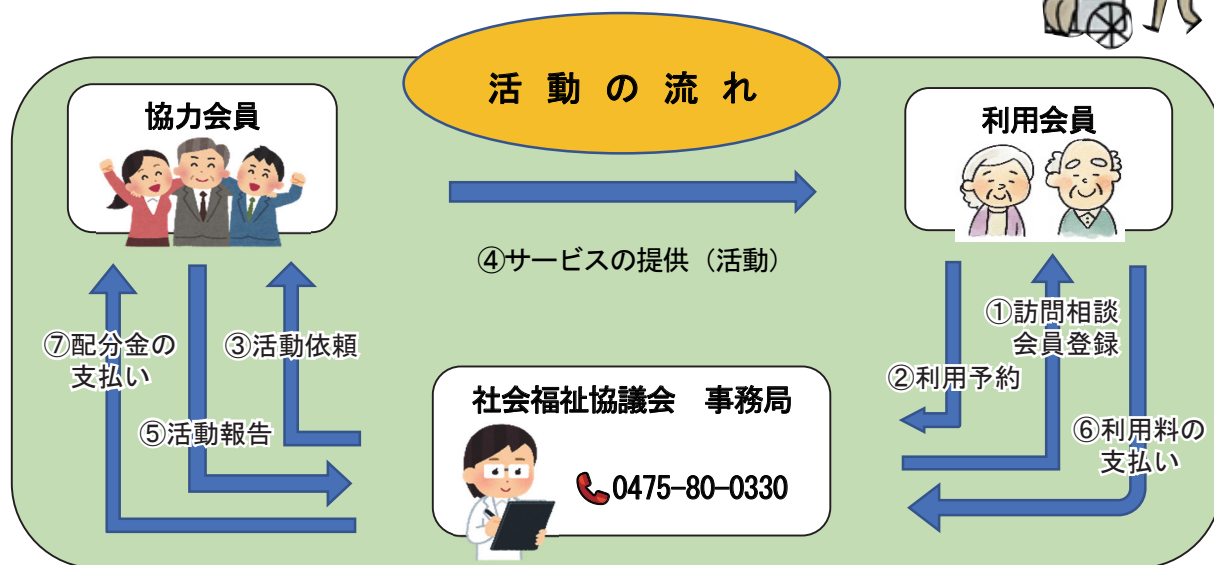
家事援助サービス事業

- ・利用会員（高齢者、障害者、子育て世帯）
- ・活動内容
通院等の付き添い、買い物代行、家事代行、話し相手など

福祉輸送サービス事業

- ・利用会員（介護保険法により認定された方、障害者手帳をお持ちの方）
- ・活動内容
単独で公共交通機関の利用が困難な方へ通院、買物等の送迎を行う外出支援
【「福祉有償運送運転講習会」の修了者】
協力者は年齢の上限（73歳）があります。

- ・活動時間は、平日（月曜日～金曜日）午前9時～午後5時
 - ・活動の配分金として、1時間700円と交通費（ガソリン代）が支払われます。
- また、会員登録に、年会費をいただきます。



◎福祉有償運送運転者講習会の開催

現在行っている福祉輸送サービスの協力者や新たな移送サービスの開発につながることを目的に福祉有償運転者講習会を開催いたします。

- ・日 時 令和3年9月4日（土）・5日（日）【2日間】午前9時30分～午後5時
 - ・会 場 成東老人福祉センター 大会議室及び駐車場
 - ・対 象 者 山武市民で、助け合い活動に関心のある方
- ※詳しい内容はお問い合わせください。



お問い合わせ 在宅福祉推進係（電話 0475-80-0330）

ボランティア活動紹介



あそぼうかい お寺で遊坊会 成東地区



大正寺で行われている「お寺で遊坊会」の体操教室におじゃましました。私が伺った日、前半は2型糖尿病の予防と改善に大切な運動と食事（糖の吸収のスピードを抑える食物や食べ方）についての話しが椎名祐子健康運動指導士と参加者がコミュニケーションをとりながら進められました。

後半は、部屋の照明を消して静かな音楽の流れる中、椎名健康運動指導士のゆったりした声に合わせて、腹式呼吸・胸呼吸と呼吸を意識することからはじめ、足から頭まで指で押したりマッサージしたり関節をゆっくり動かしたりと、1時間かけて自分の体調に合わせて体の緊張をほぐしていきました。終了後は、体がリラックスするのといっしょにストレスも解消されていくようでした。



痛いところの解消法など、体調に合わせて、指導してくれます。



「お寺で遊坊会」では、今はソーシャルディスタンスをとって体操教室を月3回とエコクラフトバンドの小物作りを月2回行っています。今後は感染の様子を見ながらアロマ講習会やお寺の梅を収穫して梅仕事、お寺ならではの写経や念珠作りなども再開する予定です。

コロナ禍になって、みんなで集まって体を動かしたり、話したり笑ったりする必要を実感したと吉井会長。

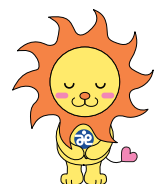
「興味を持たれた方は一度体験にきてください」とも話していました。

今回、静かで気持ちが落ち着くお寺の本堂でゆっくりと自分の体と向き合う貴重な時間を体験させてもらいました。

早く体操のあとのお茶やおしゃべり、そしていろいろな手仕事を楽しんだりできるようにになるといいですね。

吉井慈恵会長、会員の皆さん ご協力ありがとうございました。

広報委員 金子 良子



「初めて」スマホ教室 参加者募集

成東老人福祉センターの事業、「初めて」スマホ教室の参加者を募集します。
ガラケーから「スマホ」に切り替えた方に、初歩的な使い方の教室を3回を1コースとして2コース開催します。

【日 程】

◆第1コース（10人限定）

- ① 7月29日（木）スマホの基本とカメラを使う 
- ② 8月 5日（木）山武市「安心、安全メール」に登録してみよう 
- ③ 8月12日（木）役に立つインターネットの使い方

◆第2コース（10人限定）

- ① 8月19日（木）スマホの基本とカメラを使う 
- ② 8月26日（木）山武市「安心、安全メール」に登録してみよう 
- ③ 9月 2日（木）役に立つインターネットの使い方

※各回の内容は変更になる場合もあります。

【時 間】

- ◆全ての日程、午前10時～11時30分（90分間）

【場 所】

- ◆成東老人福祉センター大会議室（山武市白幡1627）



【申 込】

- ・山武市内在住のおおむね65歳以上でスマホの利用初心者。
- ・過去に社会福祉協議会で開催されたスマホ講座に参加された方はご遠慮ください。
- ・第1コース、第2コースは同じ内容になりますのでどちらかの日程をお選びください。
- ・1コース3回参加が可能な方で1回だけの参加はできません。
- ・令和3年7月5日（月）～9日（金）の午前9時～午後5時までの間に電話でお申込みください。（先着順ではありません。）
- 各コース定員を超える申込みがあった場合は、当方で抽選のうえご連絡いたします。
- ・第1コースか第2コースの希望とお名前・ご住所・電話番号をお知らせください。

【参加費】

- ◆教室参加は無料ですが、各回100円の資料代をいただきます。

♥申込み・問合せ電話 0475-82-7102♥
(山武市社会福祉協議会)

♥ 善意をあいがとう ♥

(社会福祉協議会へのご寄付)

～令和3年3月18日から

6月1日までの受付分～

(順不同・敬称略)



◆お金のご寄付(含む1円玉募金)◆

匿名	2,067円
チャット	7,836円
匿名	4,000円
匿名	5,000円
匿名	4,000円
匿名	12,522円

◆物品のご寄付◆

農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク

..... 野菜70Kg・米5kg

大根20Kg・人参10kg・レタス5Kg・白菜5Kg他

匿名..... 米60Kg・海苔

せお洋品店..... 毛糸・刺しゅう糸

パラマウントベッド(株)千葉工場... 食品(防災用)

匿名..... 米60kg

◆資源リサイクル等へのご協力◆

デリシャス21

..... アルミ缶(ペットボトルキャップ等(3回)

匿名..... ペットボトルキャップ

成東小学校..... プルタブ

斉藤智子..... ベビーカー他

職員募集

わたしたちと一緒に働きませんか

山武市社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域の福祉課題や生活課題に即応した福祉活動の開発・実践に取り組んでいます。

仕事の内容は、主に地域福祉事業の業務補助並びに窓口・電話対応などです。

- ①勤務 週5日
- ②時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- ③日給 7,386円
- ④待遇 交通費支給(片道2km以上の場合)
社会保険への加入
- ⑤休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始他
- ⑥採用 令和3年8月1日
- ⑦資格 普通自動車免許、パソコンのできる方、福祉に関心のある方
- ⑧勤務地 山武市白幡

※7月12日(月)までに電話連絡の上、履歴書(写真貼付)をご郵送ください。

お問合せ 山武市社会福祉協議会 電話0475-82-7102

※平日(月～金曜日)にご連絡ください。

心配ごと相談所開設日程

一般相談 「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

- 開設時間/午後1時30分～午後4時30分
(予約は必要ありません。受付は午後4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
7月	6日	13日	20日	27日
8月	3日	10日	17日	24日
9月	7日	14日	21日	28日

法律相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

- 開設時間/午後1時30分～午後4時30分
(予約が必要です。相談は1回20分までです。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
7月	7日	14日	21日	28日
8月	4日	休み	18日	25日
9月	1日	8日	15日	22日

開設場所 成東会場：成東老人福祉センター(白幡1627)
山武会場：山武福祉センター(埴谷1868-14)

松尾会場：松尾IT保健福祉センター(松尾町五反田3012)
蓮沼会場：蓮沼出張所(蓮沼ハ233)

予約・問合せ先 **山武市社会福祉協議会 ☎0475-82-7102**

あ と が き

集うことが叶わぬ日々が昨年の春以来続き、一年と半年になります。マスクの着用に慣れ、手洗い、消毒液使用もこまめにするのが、これまで以上にしっかりとした習慣となってきました。そしてまだ、大勢の人々とのふれあい、語り合う場は閉ざされたままです。

それでも季節はめぐり、花々や草木は大らかに今年も次々と今を盛りに咲き誇っています。水仙、梅から始まり、こぶし、椿、桜、

れんぎょう、藤、あやめにあじさい等々、今のはうぜんかずらやカンナでしょうか。しっかりと順番を待つ様に開花し、私達の目を楽しませてくれています。この自然の営みの中に暮せることの貴重さを噛みしめ、感謝し、ワクチン接種の効果に大いなる期待を寄せつつ、もう少しの辛抱でありますようにと願っています。



広報委員 及川 節子

社会福祉法人 山武市社会福祉協議会
〒289-1306 山武市白幡1627(成東老人福祉センター内)
電話：0475-82-7102 FAX：0475-82-7318
Eメール：sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス：http://sammushakyo.sakura.ne.jp

人口動向

市の人口	49,899人	65歳以上	17,882人
男	25,189人	男	8,274人
女	24,710人	女	9,609人

高齢化率
35.8%
(前回より0.4%増)
令和3年6月1日現在

編集発行